

外貨両替機に関する特許について

弊社では2024年4月1日施行の改正外為法を踏まえ、外貨両替機におけるマネロン対策機能について特許出願をいたしました。出願内容は、「高額取引監視機能」及び「任意金額強制停止機能」さらに「制裁対象者自動照会機能」です。以前は、外貨両替機は小口現金の両替しか行わないことから、マネロン対策については法律の対象外とされてきましたが、最近両替所が減ったため連続高額取引が増えはじめ、マネロン対策機能搭載の必要性が高まっています。弊社では、外貨両替に関するシステム開発のパイオニアとして、従前から数々の特許を取得しています。ユーザーにおかれましてはコンプライアンスの観点からも今後安心してご利用いただくことができると存じます。

■特許出願中

令和06年09月17日外貨両替機のマネロン対策機能(高額取引監視機能他)

特願2024-160153

■特許取得

令和05年11月15日外貨両替機による暗号資産両替システム

特願2019-155180

平成31年04月19日外貨入金機によるプリペイドカード発行と精算管理システム

特願2016-135494

平成30年12月28日外貨両替機による消費税還付システム(免税カウンター向け)

特願2015-105347

平成30年12月14日外貨入金機によるレシート発行と精算管理システム

特願2017-149408

平成30年12月14日外貨両替機における売り紙幣パック繰り出し機構

特願2015-033814

平成30年11月09日外貨両替機及び窓口での売り紙幣パック作成及び管理システム

特願2014-082854



特願2019-155180

■特許情報プラットフォーム

独立行政法人工業所有権情報・研修館 特許検索サイト<https://www.j-platpat.inpit.go.jp/s0100>

特許情報検索サイトで各特許の詳細情報をご覧いただくことが可能です。スマホ・タブレットの方方は、QRコードを読み取っていただき、「特願番号」を入力すると、さらに詳しい内容をご覧いただくことができます。

